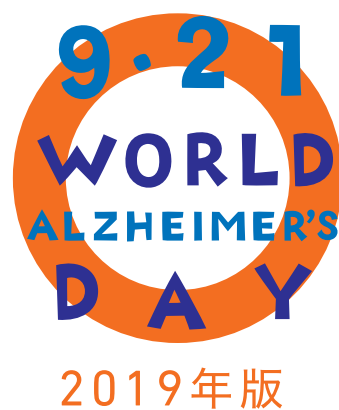


忘れても
一人ひとりが主人公



認知症になっても安心して暮らせる社会を

9月21日は世界アルツハイマーデー

公益社団法人
認知症の人と家族の会

Alzheimer's Association Japan

〒602-8143 京都市上京区二条城北側 TEL.075-811-8195

HP <http://www.alzheimer.or.jp>

アンケートご協力をお願い

認知症のイメージや介護等についての認知症意識調査のアンケートにご協力ください。



〔認知症の電話相談〕



0120-294-456

世界アルツハイマーデー(9月21日)の全国の取り組みはこちらから



国際アルツハイマー病協会提唱

後援／厚生労働省

alzheimer.or.jp



fb.com/kazokunokai



[@kazokunokai](https://twitter.com/kazokunokai)



オレンジ色でつばやこう
＊アルツハイマーデー

9月は世界アルツハイマー月間

認知症への理解を!!

国際アルツハイマー病協会(ADI:100の国と地域が加盟)が本人や家族への施策が充実されることを目的に、世界中で啓発活動を行っています。日本(「家族の会」)では、全国各地で啓発リーフレットを配布する活動や記念講演会の開催などに毎年、取り組んでいます。

山形



山形大学工学部本館

神奈川



よこはまコスモック21

愛知



名古屋市役所

石川



金沢城

広島



広島城

佐賀



佐賀県庁

兵庫



明石海峡大橋

25回を記念しての
メモリーウォーク

京都



埼玉



オレンジリング
絆フェス2018
in 埼玉県庁

「家族の会」は、認知症になっても安心して暮らせる社会にむけて活動しています。

2019年3月28日に、「認知症の人も家族も安心して暮らせるための要望書(2019年版)」を厚生労働省や関係する省庁に提出しました。

認知症の人も家族も安心して暮らせるための要望書(2019年版)



- I. 認知症の本人への支援についての要望
- II. 介護家族支援についての要望
- III. 介護保険制度をはじめとする制度・諸施策についての要望
- IV. まちづくり・環境整備などについての要望
- V. 認知症の人と家族に対する社会的取り組みについての要望

認知症意識調査アンケートのお願い

認知症のイメージや認知症の人を介護することについて等、認知症意識調査のアンケートにご協力ください。



公益社団法人
認知症の人と家族の会

代表理事 鈴木森夫



〒602-8143 京都市上京区猪熊通丸太町下る仲之町519番地
京都社会福祉会館
TEL.075-811-8195 FAX.075-811-8188
ホームページ <http://www.alzheimer.or.jp>

認知症の電話相談(通話無料)

0120-294-456 (10:00~15:00 土日祝を除く)

携帯電話からは 075-811-8418 (通話有料)

〈支部連絡先〉

忘れても一人ひとりが主人公

認知症になっても安心して暮らせる社会を

9月21日は世界アルツハイマーデー



公益社団法人 認知症の人と家族の会

Alzheimer's Association Japan

- ☐ ぜひあなたも「家族の会」へ。どなたでも入会いただけます (年会費5,000円)
- ☐ 活動内容、各地のつどいなどの情報はホームページをご覧ください

家族の会

検索



国際アルツハイマー病協会提唱

後援/厚生労働省



alzheimer.or.jp



fb.com/kazokunokai



@kazokunokai

＼ オレンジ色でつばやこう #アルツハイマーデー /

全国各地で、認知症支援のオレンジ色のライトアップをしています

(写真は昨年度の様子)

あなたも一緒に考えてください

誰もがつらい思いをしないために

～認知症と車の運転、加齢と車の運転について～



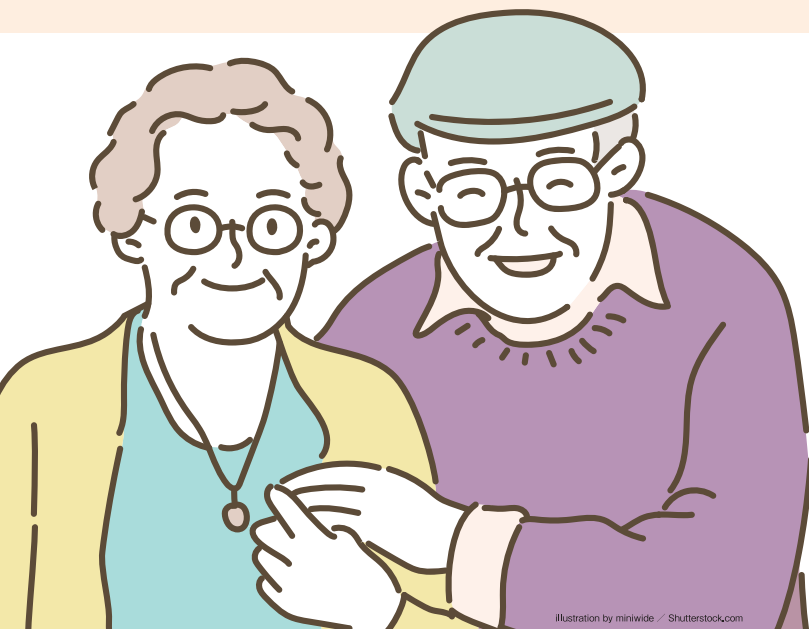
運転をやめることでの葛藤

(家族)

- 事故が起きてからでは、とりかえしがつかない。
- 運転をやめたら病状が悪化しないかと不安である。

(認知症の人)

- できなくなる自分を認めるのは、本当につらく悲しい。
- 認知症だからといってまったく運転できないとするのではなく、運転能力に合わせた免許にしてほしい。



社会的支援体制の整備を！

「家族の会」が出した「認知症の人の自動車運転」に関する声明文



- 1 運転免許自主返納・取消について、支援体制の充実を望みます。
- 2 認知症の人と家族の生活の継続を保障できる交通環境の整備や支援を望みます。
- 3 認知症の人の持つ能力に応じた評価ができる仕組みの確立を望みます。

認知症と診断された人の運転は認められていない

- 2017年の道路交通法の改正で、免許更新時等における認知機能検査の結果、専門医の受診が必要となり、認知症と診断された人の自動車の運転は認められていません。
- 高齢者の運転事故は、体調の急変や様々な安全運転に必要な機能の低下によるものであり、必ずしも認知症が原因のものばかりではありません。実際、高齢運転者死亡事故の内、この認知機能検査で「認知症の疑い」とされていた人は約7%でした(2017年度警察庁統計)。

※免許返納についてのご相談は、お近くの警察署や各都道府県が設置する運転適性相談窓口へ。

認知症でも運転能力のある人、認知症でなくても運転適性に欠ける人を、きちんと評価できる仕組みを一日も早く確立することを望みます。

一人で悩まずに仲間とつながりましょう

～悩みやご相談は「家族の会」へ～

つどい

本人や家族が集まり、交流や情報交換等を行っています

会報

介護体験、役立つ情報が満載の会報を会員向けに発行しています

電話相談

本部と全国47支部で相談に応じています

運転をやめることでの困難

(家族)

- 本人がとても落ち込んで、閉じこもりがちになった。
- 返納後も車があると乗りたがり、とても困った。
- タクシー代などの負担が多くなり、経済的に大変。
- 自転車ですくまで行くようになってしまい心配。

(認知症の人)

- 電車もバスもほとんどない地域なので、車がないと病院にも買物にも行けない。
- 仕事を辞めさせられる心配がある。
- 家族の送迎ができなくなる。
- 社会的な交友関係が狭くなって生活に張りがなくなった。

認知症について サポートします!

ほっと コールで ほっ。

認知症の人も、
そのご家族も、
みんな安心して暮らせる
やさしくてほっとな社会に。

認知症ほっとコール

096
355-1755

認知症のことで困ったら
悩まず、気軽にご相談ください。

相談受付日／水曜日以外の毎日
(週6日、土・日・祝日も開設)
相談受付時間／午前9時～午後6時まで

電話の他にも相談できます。

eメールで

ほっと



E-mail:nintisho@oasis.ocn.ne.jp

窓口相談で

ほっと

熊本県認知症コールセンターの窓口での
相談も受け付けています。まずは、お電話を。
相談受付日／水曜日以外の毎日開設
(週6日、土・日・祝日も開設)
相談受付時間／午前9時から午後6時まで

訪問相談で

ほっと

ご自宅へうかがって相談を行っています。
まずは、お電話で。

交流集会で

ほっと

認知症のご本人とご家族同士が集まって、
交流集会を開催しています。

高齢者・若年性の方を対象に、毎月1回ずつ、ご家族・
ご本人同士の交流集会(つどい)を行っています。
ぜひご参加頂き、皆さんと思いを語り合しましょう。

※参加費無料、日程・会場はコールセンター窓口へ
お問い合わせ下さい。

●熊本県認知症コールセンター

所在地／熊本市中央区上通町3-15ステラ上通ビル3階
受託者／公益社団法人 認知症の人と家族の会

悩んでいませんか？

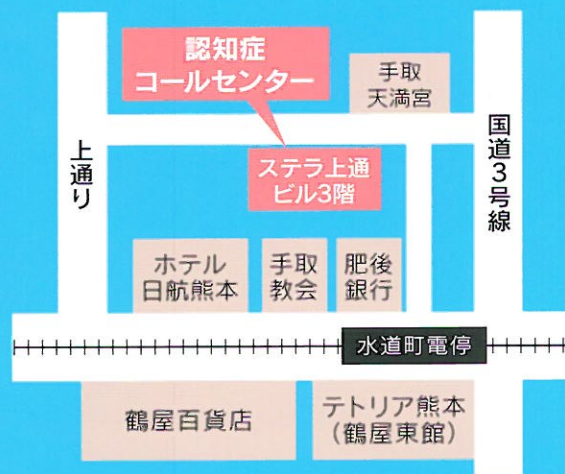
認知症ご本人やその
家族への支援のため、私たち
「家族の会」の介護経験者、
専門職がさまざまな相談に応じて
います。65歳未満で発症する「若年
性認知症」でお悩みの方からもご
相談をお受けしています。認知症に
ついてのお悩みや疑問がございましたら、ぜひ一度お電話・メールで
ご相談ください。

あなたはひとりではありません。
私たちに、話を聞かせて
ください。お待ちしております。



認知症のことで困ったら
悩まないで、気軽に
お電話ください。

認知症 ほんとコール
096-355-1755
さーこ こ いいな こ こ



熊本県認知症コールセンター

- 住 所 / 〒860-0845 熊本市中央区上通町3-15
ステラ上通ビル3階
- T E L / 096-355-1755
- E-mail / nintisho@oasis.ocn.ne.jp

認知症相談窓口

電話一本で、
ほんと する。

悩んでないで気軽に相談してください

ほんと



2019年度 世界アルツハイマーデー記念講演会

忘れても 一人ひとりが主人公

日時：2019年 **10月12日** (土) 13:00～16:30

会場：熊本市国際交流会館ホール(熊本市中央区花畑町 4-18)

定員：220名(参加費無料)

第1部 【基調講演】

「認知症になっても地域で安心して暮らすために ～認知症との向き“愛”方～」

講師：一般社団法人共生社会実現サポート機構(とんとんとん) 代表理事

山内 勇人 氏(認知症サポート医・精神科医)

認知症であることを隣近所に「カミングアウトできる地域」、
鍵をかけるのではなく、見守りの中で「徘徊が散歩に変わる
地域」をつくるのが、本人や家族が笑顔で過ごせるために、
実は1番大切なことなのです。



第2部 【家族による介護体験談】

「意味性認知症の妻を介護して」

公益社団法人 認知症の人と家族の会 熊本県支部

会員 **村山 寛** 氏

「意味性認知症」とは国の難病に指定され、前頭葉や側頭葉が徐々に
委縮していく病気です。意味性認知症は、言葉の障害と行動の障害
の両方が強く出るのが特徴です。



【参加方法】裏面の『参加申込票』にてお申込み下さい。 締切：2019年9月30日

【問 合 先】公益社団法人 認知症の人と家族の会 熊本県支部事務局 096-223-5164(担当 空閑・内田)

主催 公益社団法人 認知症の人と家族の会 熊本県支部

後援 厚生労働省

協賛 エーザイ株式会社・ファイザー株式会社・ヤンセンファーマ株式会社・第一三共株式会社
小野薬品工業株式会社・ノバルティスファーマ株式会社・日本イーライリリー株式会社

※本講演会は、熊本県・熊本市が共同で委託する認知症家族支援(認知症コールセンター)業務の事業の一環として開催します。

2019 年度 世界アルツハイマーデー記念講演会 参加申込票

■参加ご希望の方は、下記の参加申込票に必要事項をご記入の上、①電話・FAX ②E-mail のいずれかでお申込み下さい。(認知症の人と家族の会 熊本県支部が実施する各集会で直接提出して頂いても結構です)

■参加決定通知は致しませんのでご了承のうえ、当日会場にお越しください。
また、定員に達した場合は、事前にお断りする場合がありますので、ご了承ください。

① 電話・FAX : 096-223-5164

② E-mail : nintisho@oasis.ocn.ne.jp

締切

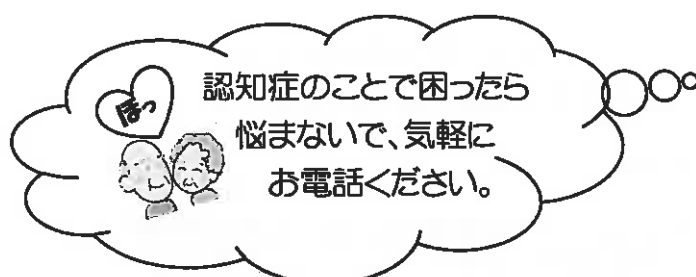
2019 年 9 月 **30** 日 (月)

ふりがな				施設名・所属名 (任意)
氏 名				
住 所				
電話番号		年 齢	才代	

ふりがな				施設名・所属名 (任意)
氏 名				
住 所				
電話番号		年 齢	才代	

ふりがな				施設名・所属名 (任意)
氏 名				
住 所				
電話番号		年 齢	才代	

熊本県認知症コールセンター



相談受付時間：9時～18時（水曜定休日）